

白色矮星も宇宙線の起源 埼玉大などが世界初の発見

2008年01月17日 11:26

恒星が寿命の終わりを迎えた「白色矮星」が、宇宙から地球に降り注ぐ電気を帯びた高エネルギー粒子「宇宙線」の起源になっていることを、世界で初めて埼玉大と宇宙航空研究開発機構などのグループが観測で突き止め17日、発表した。






寺田幸功埼玉大大学院准教授(理学)は「100年来、謎に包まれていた宇宙線の起源の解明に迫る発見」としている。


電子や陽子が光速に近いスピードまで加速する宇宙線は1912年に発見。高速で回転し、電磁波などを規則的に出す天体「パルサー」となった中性子星などで粒子加速が起こるとされてきたが、中性子星などの数は少なく、すべての宇宙線の起源と考えることを疑問視する声も出ていた。

研究グループは、これまでパルサーになると考えられていなかった白色矮星のなかで、磁場の強い「みずがめ座AE星」に注目。天文衛星「すざく」で、電子が加速されて出た硬エックス線の強度が約33秒間隔で変わる中性子パルサーと似た信号をとらえ、宇宙線が出ていることを確認した。

科学・環境の記事一覧

 [バックナンバー](#)

- [日本の対策、先進国で最低 温暖化で世界銀行が評価](#) (01/19 18:06)
- [網走で「流水初日」 接岸は平年並み2月上旬か](#) (01/19 17:39)
- [電磁波の健康影響調査を 米科学アカデミーが報告書](#) (01/19 10:17)
- [シベリア凍土急速に融解 地温上昇、雨や雪が影響](#)  (01/18 21:12)
- [ロシアの月探査船に搭載へ 日本が開発の観測機器](#)  (01/18 19:29)
- [温暖化対策、目標前倒し ノルウェー](#) (01/18 01:24)
- [白内障のペンギンを探せ 有害紫外線の影響探る](#)  (01/18 00:24)
- [温室ガスの削減目標設定 首相、ダボス会議で表明](#) (01/17 22:28)
- [竹島の2万5千分の1地図 地理院、衛星データで作製](#)  (01/17 20:51)
- [紙飛行機、宇宙から戻る？ 大気圏突入の基礎実験成功](#)  (01/17 20:27)

[ページの先頭へ移動](#) 

[ご利用規定](#) | [プライバシー](#) | [広告の掲載について](#) |

(C) 北日本新聞社 〒930-0094 富山県富山市安住町2-14 電話 076-445-3300(代表)
Copyright THE KITANIPPON SHIMBUN. All rights reserved. 記事・写真の転載を禁じます。